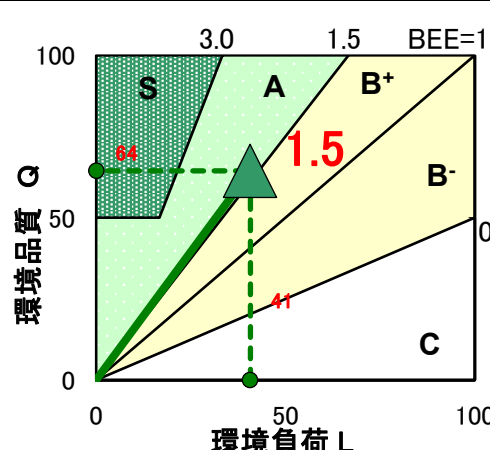
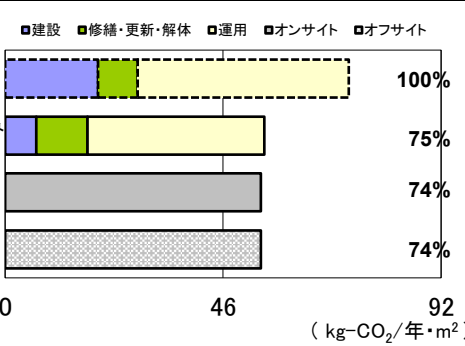
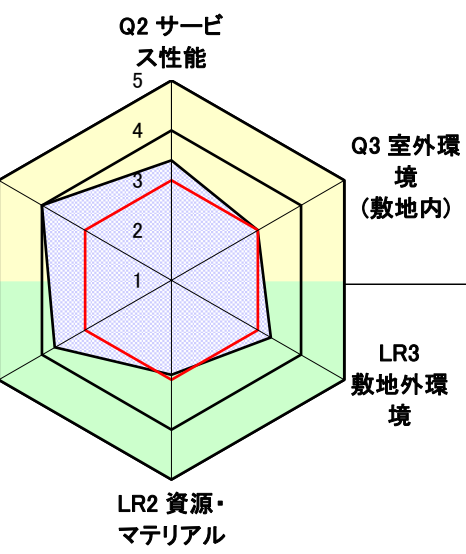


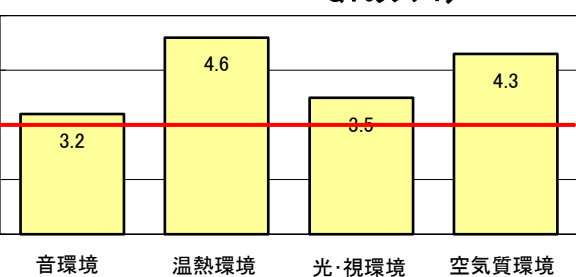
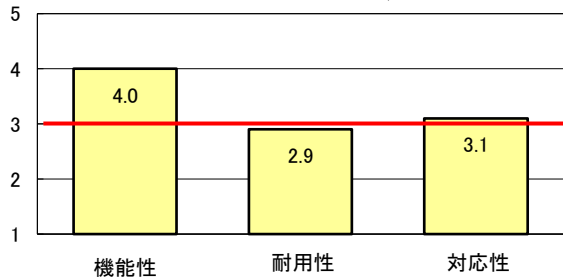
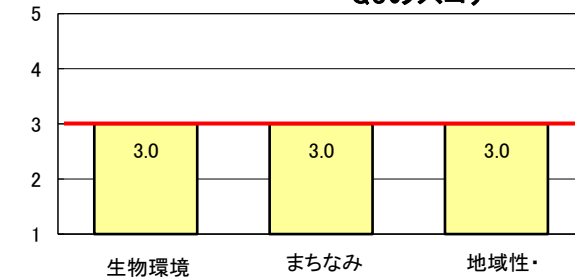
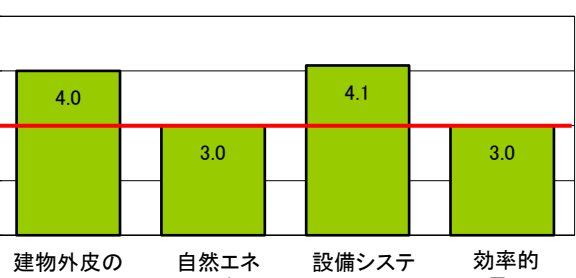
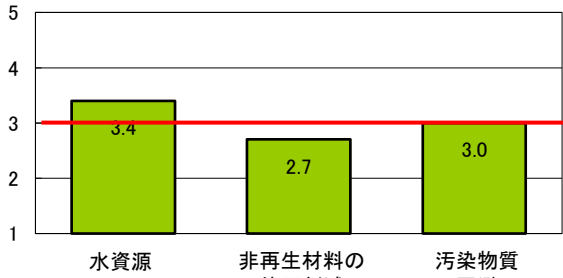
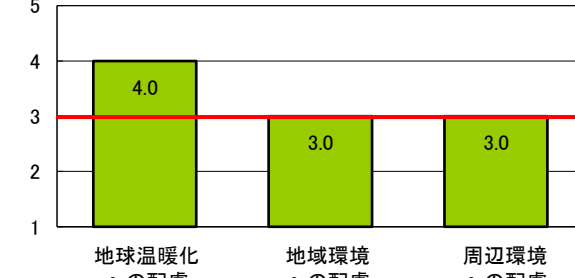
CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和市中中央林間プロジェクト	階数	地上6F
建設地	大和市中中央林間五丁目4146番8	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	165 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年9月 予定	評価の実施日	2025年6月6日
敷地面積	1,896 m ²	作成者	株式会社明建築設計事務所
建築面積	954 m ²	確認日	
延床面積	3,912 m ²	確認者	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.5 ★★★★★☆ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★ 	標準計算 30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆ ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+  このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 4.0 	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.4 	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 3.0 
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.3 

3 設計上の配慮事項		
総合	神奈川県大和市に計画された地上6階建て、RC造共同住宅 室内環境とエネルギーに配慮した計画とした	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
全住戸の外皮性能、断熱等級5を達成	維持管理や耐用性に配慮し、更新間隔の長い内装材や配管を採用した	特になし
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
外皮最不利住戸UA値0.54 住棟でのBEI0.77 (再エネ含む) を達成	躯体+軽鉄地下+仕上げ材で分別が容易になっている	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物以下となる計画とした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される